

報道機関各位

生活の困りごとを環境デザインで解決!!

令和7年12月16日
北九州市保健福祉局

「認知症にやさしいデザイン事例集」作成! & テクノケア北九州での展示も開始しています!!

本市では、認知症の人やその家族を地域で見守り、支え合う、「認知症にやさしいまちづくり」を目指して、認知症に関する様々な取り組みを行っております。

この度、認知症の人がより安全・安心に暮らせるよう、自宅で取り入れられる「認知症にやさしいデザインの工夫例」をまとめたパンフレットを作成しました。

「今、何時なのか分からず、夜中、目を覚ました時にトイレの場所が分からぬ…」など、自宅における困りごとに対して、扉や壁の色、物の配置等を工夫することで解決につなげるヒントを紹介しています。

事例集は、ホームページへの掲載および市内各所で配布しています。ぜひ御活用ください。

また、テクノケア北九州内においても、「認知症にやさしいデザイン」を取り入れた展示を行っています。

記

1 パンフレット掲載先

「自宅でのこちよい空間づくり～認知症にやさしいデザインの事例～」

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001137714.pdf>

ここちよい空間づくりの
ポイントの1つは
色のコントラスト!



二次元コードはこちら↓



2 パンフレット配布先

- ・テクノケア北九州
- ・認知症支援・介護予防センター
- ・各区役所総務企画課、保健福祉課(高齢者・障害者相談窓口、地域包括支援センター)
- ・市民センター 等

3 テクノケア北九州に「認知症にやさしいデザイン」を展示

館内は、認知症の方をはじめ、どなたでも安心して利用できるよう、“認知症にやさしいデザイン”を全面的に導入しています。

ソファの座る場所が認識できるように、床とソファに明確な明度のコントラストをつけています。



引き出しには、文字と写真や絵を貼り、開けなくても中に入っているものがわかるようにしています。



テクノケア北九州(北九州市立介護実習・普及センター)

北九州市小倉北区馬借1丁目7-1 総合保健福祉センター1階

TEL 093-522-8721

開館時間 9:00~17:30 休館日 月曜日・祝日・休日・年末年始

4 総合保健福祉センター1階トイレに「認知症にやさしいデザイン」を導入し改修

一目で自分の目的の場所が分かるように、男性トイレ、女性トイレ、バリアフリートイレをサイン表示や色の工夫でわかりやすくしています。また、便器や扉の場所が分かりやすいよう背景との色の明るさに差をつけて見やすくしている他、各扉にサイン表示しています。



改修後

洋式

ひく

「認知症にやさしいデザイン」とは

ユニバーサルデザインをベースとした、認知症の人だけでなく、すべての人にとてわかりやすいデザインのことです。

北九州市では、「認知症」にやさしいまちづくりを掲げ、「認知症にやさしいデザイン」の普及を進めています。

生活環境の中に、状況を理解するための手助けになる「認知症にやさしいデザイン」を取り入れることで、認知症の人が自分らしく暮らせる環境を整えることができます。

【問合せ先】

保健福祉局認知症支援・介護予防課

担当:仲山(課長)高橋(係長)

TEL:093-582-2063